

～はじめに～

如来さまの願い、私の想い

ご法事・お仏壇・^{ぶつぽう}仏法（阿弥陀如来様の救い）を家族や次世代に受け継いで欲しい、そんな想いを持つあなたの為の書き込み式ノートです。

お参りを通して肌身で感じる事ですが、一軒のお宅の中でご法事・お仏壇・仏法を大切にしてお方がおられても、次世代に継承されないことがしばしばあります。この傾向は、年を追うごとに強まっており、この流れに一石を投じたいという思いでこのノートを作成しました。お仏壇等を大切にされた人が、大切にされたその想いと方法（お給仕のごく基本的な事項など）を伝えていくことで、継承に戸惑う次世代の人たちにスムーズかつ内実を伴った引き継ぎができていくのではと期待します。勿論、継承の方法は多種多様にあるでしょうが、このノートがその一つの方法として役割を担うことができれば、と思っています。

他のいわゆるエンディングノートでは自分史、治療方針、葬儀準備などの紙面が多く割かれています。このノートでもこの内容は踏襲していますが、最大の特徴はご法事・お仏壇・仏法の継承という点に重きを置いている点です。僧侶として、しばしば相談を受ける事がお仏壇についての相談です。お仏壇とは何であるのか、というその大切さが認知されず、継承されないまま、単に処分される事がままあります。お仏壇が無くなれば、手を合わせる日常が無くなることは論を待ちません。同様に、ご法事・お仏壇・仏法の継承や興隆は一体になっていると私は考えています。

現代は生活形態の多様化に伴って家族同士が離れて住むことも多くなり、多忙な^{さっこん}昨今にあっては家族が互いにどんな想いを抱いているかが見えにくくなっています。そして、お互いの想いを知る事ができないまま、いつ終わるとも知れない命を終えていく——それは残念な事ではないでしょうか。このノートが、家族に想いを確実に伝え残す一つの方法になることを期待しています。

このノートが、阿弥陀さまの願いが伝わっていく道筋の一つになることができれば幸甚です。

合掌

浄土真宗本願寺派僧侶 牧野 仁（釈悠水）

